

第7章 史跡保護に向けた取組

第1節 保存に関する取組

史跡を良好な形で次世代に継承していくためには、遺跡の保存を大前提とした史跡の整備と活用を進めるとともに、史跡外も含めた遺跡全体におけるさまざまな取組が必要となります。以下に、そのために必要な取組を示します。

1 遺跡の保存

- ・ 史跡内を最優先に、遺構・遺物の保存に努めるとともに、公有地化へ向けた取組を行う
- ・ 史跡外についても遺構・遺物の状況把握に努め、保存を行う

2 日常管理

- ・ 問題点の早期発見を目的に、史跡内の通常点検を継続する
- ・ 自然的、人為的地形改変が心配される箇所については、特に注意して点検を実施する
- ・ 土砂災害や巨大地震等の発災後は、史跡に異常がないか緊急の点検を実施する

3 環境整備

- ・ 史跡にふさわしい景観とするため、史跡内の市道・私道については、撤去又は付替えが必要であるが、関係者や関係機関等と十分協議、調整の上、実施する
- ・ 史跡内の植栽については、本計画書第6章「4 植生管理」に即した整備を行う
- ・ 史跡外については、『保存管理計画』の方針に沿ったものとする
- ・ 史跡の遺構・遺物、自然環境、景観等に悪影響を及ぼすと判断される植物については、除去や剪定により維持管理する
- ・ 獣類の移動等による史跡の破壊等が懸念される場合は、対策を別途検討する

4 施設整備

- ・ 史跡の適正管理や来場者の快適な利用環境のため、園路やサインの整備を行う

5 調査研究

- ・ 史跡内は、遺跡の全体像把握のため、関係機関と協議の上、必要な箇所の確認調査を行う
- ・ 史跡外における遺跡を構成する重要な要素となる箇所については、関係機関と協議の上、調査の是非を検討する

6 追加指定

- ・ 遺跡内の未指定地については、遺跡保存の観点から関係者や関係機関等と十分協議の上、追加指定を目指す

7 その他

- ・ 本計画書に定めのない、史跡保護の緊急対策が必要と判断される場合は、関係機関と協議の上、別途整備計画を検討し、必要に応じて本計画の改定を行う

第2節 活用に関する取組

地域はもとより、国の大切な資源として史跡を良好な状態で次世代に継承していくためには、保存を前提に適切に公開・活用することで、市民や来場者などの関心を高め、史跡保護への理解と協力を得ることが重要です。以下に、そのために必要な取組を示します。

1 環境整備・施設管理

- 史跡を適切に活用できるよう、史跡の定期的な点検や施設の必要な補修を行う
- 周辺史跡や地域を含めた総合的なサイン整備を進める
- 史跡を活用する拠点である尖石縄文考古館の適切な維持管理を行う
- 多くの市民や来場者が多目的に利活用できる場（『保存管理計画』：多目的広場地区）の整備に向けた検討を進める

2 情報発信

- 史跡に関する内容や調査・整備成果の情報発信を積極的に行う
- 史跡に関連するイベント情報の発信を積極的に行う
- AR や VR など最新技術を取り入れたツールを利用した、分かりやすい情報発信を行う
- 史跡に限らず、尖石縄文考古館の展示や他の史跡などのさまざまな地域資源との一体的な情報発信を行う

3 普及啓発

- 生涯学習の場としての史跡の積極的な利活用を図る
- 尖石縄文考古館の利用や隣接する青少年自然の森との連携により、史跡に対する理解促進を図る
- 周辺の博物館施設と連携し、史跡や地域の総合的な理解促進につながる活動の展開を図る

別編

平成 25 年度に行われた環境調査によって、史跡及び周辺で確認された植物種の目録を示す。

表 植物確認種目録

No.	科名	和名	学名	外来種	季節		調査地区		
					夏	秋	史跡	青少年	森林
1	イワヒバ科	クラマゴケ	<i>Selaginella remotifolia</i>		○	○	○	○	○
2	トクサ科	スギナ	<i>Equisetum arvense</i>		○	○	○	○	○
3	ハナヤスリ科	ナガホノナツノハナワラビ	<i>Botrychium strictum</i>		○	○	○		
4		フユノハナワラビ	<i>Botrychium ternatum</i>			○		○	○
5		ナツノハナワラビ	<i>Botrychium virginianum</i>		○	○	○	○	○
6	ゼンマイ科	ヤマドリゼンマイ	<i>Osmunda cinnamomea</i> var. <i>fokiensis</i>		○	○		○	
7		ゼンマイ	<i>Osmunda japonica</i>		○				○
8	コバノイシカグマ科	オウレンシダ	<i>Dennstaedtia wilfordii</i>		○	○	○	○	○
9		ワラビ	<i>Pteridium aquilinum</i> var. <i>latiusculum</i>		○	○	○	○	○
10	ミズワラビ科	クジャクシダ	<i>Adiantum pedatum</i>			○		○	
11	チャセンシダ科	トラノオシダ	<i>Asplenium incisum</i>		○	○		○	○
12	オンシダ科	ホソバナライシダ	<i>Arachniodes borealis</i>			○		○	
13		ヤブソテツ	<i>Cyrtomium fortunei</i>		○	○	○	○	
14		オンシダ	<i>Dryopteris crassirhizoma</i>		○	○	○	○	○
15		タニヘゴ	<i>Dryopteris tokyoensis</i>		○	○	○	○	○
16		ホソイノデ	<i>Polystichum braunii</i>		○	○			○
17		ジュウモンジシダ	<i>Polystichum tripterum</i>		○			○	
18	ヒメシダ科	ヒメシダ	<i>Thelypteris palustris</i>		○	○	○	○	○
19	メシダ科	イヌワラビ	<i>Athyrium niponicum</i>		○	○	○	○	○
20		ヤマイヌワラビ	<i>Athyrium vidalii</i>			○		○	
21		ヘビノネゴザ	<i>Athyrium yokoscense</i>		○	○	○	○	○
22		ホソバシケシダ	<i>Deparia conillii</i>		○	○	○	○	○
23		シケシダ	<i>Deparia japonica</i>		○	○		○	○
24		ウスゲミヤマシケシダ	<i>Deparia pycnosora</i> var. <i>mucilaginata</i>			○	○	○	○
25		イヌガンソク	<i>Matteuccia orientalis</i>		○	○	○	○	○
26		クサソテツ	<i>Matteuccia struthiopteris</i>		○	○	○	○	
27	マツ科	コウヤワラビ	<i>Onoclea sensibilis</i> var. <i>interrupta</i>		○	○	○	○	○
28		モミ	<i>Abies firma</i>		○	○		○	
29		ウラジロモミ	<i>Abies homolepis</i>		○	○		○	
30		カラマツ	<i>Larix kaempferi</i>		○	○	○	○	○
31		ヨーロッパトウヒ	<i>Picea abies</i>	国外		○		○	
32		アカマツ	<i>Pinus densiflora</i>		○	○	○	○	
33	ヒノキ科	ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i>		○	○	○	○	○
34		サワラ	<i>Chamaecyparis pisifera</i>		○	○	○	○	
35		クロベ	<i>Thuja standishii</i>			○		○	
36	イチイ科	イチイ	<i>Taxus cuspidata</i>		○	○	○	○	○
37	クルミ科	オニグルミ	<i>Juglans ailanthifolia</i>		○	○	○	○	○
38	ヤナギ科	クロボブ	<i>Populus nigra</i>	国外		○	○		
39		バコヤナギ	<i>Salix bakko</i>		○	○	○	○	
40		イヌコリヤナギ	<i>Salix integra</i>			○	○		
41		オノエヤナギ	<i>Salix sachalinensis</i>		○	○		○	
42		タチヤナギ	<i>Salix subfragilis</i>		○	○		○	
43	カバノキ科	ハンノキ	<i>Alnus japonica</i>		○	○	○	○	○
44		シラカンバ	<i>Betula platyphylla</i> var. <i>japonica</i>		○	○	○	○	
45		クマシデ	<i>Carpinus japonica</i>		○	○	○		
46		アカシデ	<i>Carpinus laxiflora</i>			○	○		
47		イヌシデ	<i>Carpinus tschonoskii</i>			○	○		
48		ツノハシバミ	<i>Corylus sieboldiana</i>		○	○	○	○	○
49		アサダ	<i>Ostrya japonica</i>		○	○	○		
50	ブナ科	クリ	<i>Castanea crenata</i>		○	○	○	○	○
51		ブナ	<i>Fagus crenata</i>		○	○		○	
52		クヌギ	<i>Quercus acutissima</i>			○	○		
53		カシワ	<i>Quercus dentata</i>		○	○		○	
54		ミズナラ	<i>Quercus mongolica</i> ssp. <i>crispula</i>		○		○		
55		コナラ	<i>Quercus serrata</i>		○	○	○	○	○
56	ニレ科	エゾエノキ	<i>Celtis jessoensis</i>			○		○	
57		エノキ	<i>Celtis sinensis</i> var. <i>japonica</i>			○		○	
58		ハルニレ	<i>Ulmus japonica</i>		○	○	○		
59		ケヤキ	<i>Zelkova serrata</i>		○	○	○	○	○

No.	科名	和名	学名	外来種	季節		調査地区		
					夏	秋	史跡	青少年	森林
60	クワ科	クワクサ	<i>Fatoua villosa</i>			○		○	
61		カナムグラ	<i>Humulus japonicus</i>		○	○	○	○	○
62		カラハナソウ	<i>Humulus lupulus</i> var. <i>cordifolius</i>		○	○	○	○	○
63		ヤマグワ	<i>Morus australis</i>		○	○	○	○	○
64	イラクサ科	クサコアカソ	<i>Boehmeria gracilis</i>		○	○	○	○	○
65		メヤブマオ	<i>Boehmeria platanifolia</i>		○		○		
66		アカソ	<i>Boehmeria silvestrii</i>		○	○	○	○	○
67		ウツバミソウ	<i>Elatostema umbellatum</i> var. <i>majus</i>		○	○	○	○	○
68		ムカゴイラクサ	<i>Laportea bulbifera</i>			○			○
69		ミズ	<i>Pilea hamaoi</i>		○	○	○	○	
70	タデ科	アオミズ	<i>Pilea pumila</i>			○	○	○	○
71		ミズヒキ	<i>Antenoron filiforme</i>		○	○	○	○	○
72		ソバ	<i>Fagopyrum esculentum</i>			○	○		
73		オオツルイタドリ	<i>Fallopia dentatoalata</i>	国外		○	○		
74		オオイヌタデ	<i>Persicaria lapathifolia</i>		○	○	○	○	
75		イヌタデ	<i>Persicaria longiseta</i>		○	○	○	○	○
76		タニソバ	<i>Persicaria nepalensis</i>			○	○	○	○
77		ヤノネグサ	<i>Persicaria nipponensis</i>			○		○	
78		ハナタデ	<i>Persicaria posumbu</i>		○	○	○	○	○
79		アキノウナギツカミ	<i>Persicaria sieboldii</i>			○	○	○	○
80		ミゾソバ	<i>Persicaria thunbergii</i>		○	○	○	○	○
81		オオミゾソバ	<i>Persicaria thunbergii</i> var. <i>hastatotriloba</i>			○	○	○	○
82		ハイミチヤナギ	<i>Polygonum arenastrum</i>	国外		○	○	○	
83		イタドリ	<i>Reynoutria japonica</i>		○	○	○	○	○
84		ヒメスイバ	<i>Rumex acetosella</i>	国外		○	○		
85		エゾノギシギシ	<i>Rumex obtusifolius</i>	要注意	○	○	○	○	○
86	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i>	国外	○	○		○	○
87	スベリヒユ科	スベリヒユ	<i>Portulaca oleracea</i>		○	○	○	○	
88	ナデシコ科	ノミノツツリ	<i>Arenaria serpyllifolia</i>		○		○		
89		ミミナグサ	<i>Cerastium holosteoides</i> var. <i>angustifolium</i>		○	○		○	○
90		ナンバンハコベ	<i>Cucubalus baccifer</i> var. <i>japonicus</i>		○	○	○		
91		フシグロセンノウ	<i>Lychnis miqueliana</i>			○	○		
92		ツメクサ	<i>Sagina japonica</i>		○		○		
93		ウシハコベ	<i>Stellaria aquatica</i>		○	○	○	○	○
94		コハコベ	<i>Stellaria media</i>	国外		○	○		
95	アカザ科	ミドリハコベ	<i>Stellaria neglecta</i>		○	○	○	○	○
96		シロザ	<i>Chenopodium album</i>		○	○	○		
97		コアカザ	<i>Chenopodium ficifolium</i>			○	○	○	
98		ゴウシュウアリタソウ	<i>Chenopodium pumilio</i>	国外	○	○	○	○	
99	ヒユ科	ヒカゲイノコズチ	<i>Achyranthes bidentata</i> var. <i>japonica</i>		○	○	○	○	○
100		ヒナタイノコズチ	<i>Achyranthes bidentata</i> var. <i>tomentosa</i>			○	○		
101		イヌビユ	<i>Amaranthus lividus</i>	国外		○	○		
102	モクレン科	ホオノキ	<i>Magnolia hypoleuca</i>		○	○		○	
103		コブシ	<i>Magnolia praecocissima</i>		○	○	○	○	○
104		オオヤマレンゲ	<i>Magnolia sieboldii</i> ssp. <i>japonica</i>			○		○	
105	マツブサ科	チョウセンゴミシ	<i>Schisandra chinensis</i>			○	○	○	○
106	クスノキ科	ダンコウバイ	<i>Lindera obtusiloba</i>		○	○	○	○	○
107		アブラチャン	<i>Parabenzoïn praecox</i>		○	○	○	○	○
108	カツラ科	カツラ	<i>Cercidiphyllum japonicum</i>			○		○	
109	キンボウゲ科	トリカブト属	<i>Aconitum</i> sp.		○				○
110		キバナノヤマオダマキ	<i>Aquilegia buergeriana</i> var. <i>buergeriana</i> f. <i>flavescens</i>		○				○
111		サラシナショウマ	<i>Cimicifuga simplex</i>		○	○		○	○
112		ボタンヅル	<i>Clematis apiifolia</i>		○	○	○	○	○
113		コボタンヅル	<i>Clematis apiifolia</i> var. <i>bitermata</i>		○	○	○		
114		ケキツネノボタン	<i>Ranunculus cantoniensis</i>		○	○		○	○
115		ヤマキツネノボタン	<i>Ranunculus quelpaertensis</i>			○	○	○	○
116		アキカラマツ	<i>Thalictrum minus</i> var. <i>hypoleucum</i>		○	○	○	○	
117		シキンカラマツ	<i>Thalictrum rochebrunianum</i>		○	○		○	○
118	メギ科	メギ	<i>Berberis thunbergii</i>			○		○	
119		イカリソウ属	<i>Epimedium</i> sp.			○		○	
120	アケビ科	アケビ	<i>Akebia quinata</i>		○	○	○	○	○

No.	科名	和名	学名	外来種	季節		調査地区		
					夏	秋	史跡	青少年	森林
121	アケビ科	ミツバアケビ	<i>Akebia trifoliata</i>			○	○		
122		ゴヨウアケビ	<i>Akebia x pentaphylla</i>			○	○	○	○
123	ツツラフジ科	アオツツラフジ	<i>Cocculus orbiculatus</i>		○	○	○		
124	ドクダミ科	ドクダミ	<i>Houttuynia cordata</i>		○			○	
125	センリョウ科	フタリシズカ	<i>Chloranthus serratus</i>		○		○		
126	ウマノスズクサ科	ウスバサイシン	<i>Asiasarum sieboldii</i>			○	○		
127	マタタビ科	マタタビ	<i>Actinidia polygama</i>		○	○	○	○	○
128	ツバキ科	ナツツバキ	<i>Stewartia pseudocamellia</i>			○		○	
129	オトギリソウ科	オトギリソウ	<i>Hypericum erectum</i>		○	○	○		○
130		コケオトギリ	<i>Hypericum laxum</i>			○	○	○	
131	ケシ科	クサノオウ	<i>Chelidonium majus var. asiaticum</i>		○	○	○	○	○
132		ムラサキケマン	<i>Corydalis incisa</i>			○	○	○	
133	アブラナ科	タケニグサ	<i>Macleaya cordata</i>		○	○	○	○	
134		ヤマハタザオ	<i>Arabis hirsuta</i>		○	○	○		
135		ナズナ	<i>Capsella bursapastoris</i>			○	○	○	
136		タネツケバナ	<i>Cardamine flexuosa</i>		○	○	○	○	
137		ジャニンジン	<i>Cardamine impatiens</i>		○				○
138		ワサビ	<i>Eutrema japonica</i>			○		○	
139		オランダガラシ	<i>Nasturtium officinale</i>	要注意		○	○		
140		イヌガラシ	<i>Rorippa indica</i>			○	○	○	
141	ベンケイソウ科	スカシタゴボウ	<i>Rorippa islandica</i>			○	○		
142		ミツバベンケイソウ	<i>Hylotelephium verticillatum</i>		○		○		
143		ツルマンネングサ	<i>Sedum sarmentosum</i>	国外		○	○		
144	ユキノシタ科	チダケサシ	<i>Astilbe microphylla</i>		○	○	○	○	○
145		ネコノメソウ	<i>Chrysosplenium grayanum</i>			○	○		○
146		ウツギ	<i>Deutzia crenata</i>		○	○	○	○	○
147		タマアジサイ	<i>Hydrangea involucrata</i>			○		○	
148		ヤマアジサイ	<i>Hydrangea macrophylla var. acuminata</i>		○			○	
149		ノリウツギ	<i>Hydrangea paniculata</i>		○	○	○		○
150		バイカウツギ	<i>Philadelphus satsumi</i>		○	○	○	○	
151		ヤグルマソウ	<i>Rodgersia podophylla</i>		○	○		○	
152		キンミズヒキ	<i>Agrimonia japonica</i>		○	○	○	○	○
153		ヒメキンミズヒキ	<i>Agrimonia nipponica</i>		○	○			○
154	バラ科	クサボケ	<i>Chaenomeles japonica</i>		○	○	○	○	○
155		ボケ	<i>Chaenomeles speciosa</i>			○	○		
156		ヘビイチゴ	<i>Duchesnea chrysantha</i>		○	○	○	○	○
157		ヤブヘビイチゴ	<i>Duchesnea indica</i>		○			○	○
158		オニシモツケ	<i>Filipendula kamtschatica</i>		○	○		○	
159		ダイコンソウ	<i>Geum japonicum</i>		○	○	○	○	○
160		ヤマブキ	<i>Kerria japonica</i>		○	○		○	
161		ズミ	<i>Malus toringo</i>		○	○	○	○	○
162		ヒメヘビイチゴ	<i>Potentilla centigrana</i>		○	○	○	○	○
163		ミツモトソウ	<i>Potentilla cryptotaeniae var. insularis</i>		○				○
164		ミツバツチグリ	<i>Potentilla freyniana</i>		○	○	○	○	○
165		ワタゲカマツカ	<i>Pourthiaea villosa</i>			○		○	
166		ケカマツカ	<i>Pourthiaea villosa var. zollingeri</i>		○	○		○	
167		チョウジザクラ	<i>Prunus apetala</i>		○	○		○	○
168		ウワミズザクラ	<i>Prunus grayana</i>		○	○	○	○	○
169		マメザクラ	<i>Prunus incisa</i>		○	○	○	○	○
170		ミヤマザクラ	<i>Prunus maximowiczii</i>		○	○	○		
171		ウメ	<i>Prunus mume</i>			○	○		
172		カスミザクラ	<i>Prunus verecunda</i>		○	○	○	○	○
173		ソメイヨシノ	<i>Prunus x yedoensis</i>			○	○	○	
174		ノイバラ	<i>Rosa multiflora</i>		○	○	○	○	○
175		クマイチゴ	<i>Rubus crataegifolius</i>		○	○	○	○	○
176		ニガイチゴ	<i>Rubus microphyllus</i>		○	○	○	○	○
177		ミヤマニガイチゴ	<i>Rubus microphyllus var. subcrataegifolius</i>		○	○	○	○	○
178		ナワシロイチゴ	<i>Rubus parvifolius</i>		○	○	○		○
179		ワレモコウ	<i>Sanguisorba officinalis</i>			○		○	
180		アズキナシ	<i>Sorbus alnifolia</i>			○	○	○	○

No.	科名	和名	学名	外来種	季節		調査地区		
					夏	秋	史跡	青少年	森林
181	バラ科	シモツケ	<i>Spiraea japonica</i>		○	○	○	○	
182	マメ科	クサネム	<i>Aeschynomene indica</i>			○	○		
183		ヤブマメ	<i>Amphicarpaea edgeworthii</i> var. <i>japonica</i>		○	○	○	○	○
184		ヌスビトハギ	<i>Desmodium podocarpum</i> ssp. <i>oxyphyllum</i>		○	○	○	○	○
185		ヤブハギ	<i>Desmodium podocarpum</i> ssp. <i>oxyphyllum</i> var. <i>mandshuricum</i>			○	○		
186		サイカチ	<i>Gleditsia japonica</i>			○		○	
187		コマツナギ	<i>Indigofera pseudotinctoria</i>		○		○		
188		ヤハズソウ	<i>Kummerowia striata</i>		○	○	○		○
189		イタチササゲ	<i>Lathyrus davidii</i>		○	○	○		
190		ヤマハギ	<i>Lespedeza bicolor</i>		○			○	
191		クズ	<i>Pueraria lobata</i>		○	○	○	○	
192		ハリエンジュ	<i>Robinia pseudoacacia</i>	要注意	○	○	○	○	○
193		ムラサキツメクサ	<i>Trifolium pratense</i>	国外	○	○	○	○	○
194		シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i>	国外	○	○	○	○	○
195		ヤハズエンドウ	<i>Vicia angustifolia</i>			○	○		
196		ナンテンハギ	<i>Vicia unijuga</i>		○	○	○		○
197		フジ	<i>Wisteria floribunda</i>		○	○	○	○	○
198		カタバミ	<i>Oxalis corniculata</i>		○	○	○	○	○
199	カタバミ科	ウスアカカタバミ	<i>Oxalis corniculata</i> f. <i>tropaeoloides</i>			○	○	○	
200		オッタチカタバミ	<i>Oxalis stricta</i>	国外	○	○	○	○	○
201	フウロソウ科	ゲンノショウコ	<i>Geranium thunbergii</i>		○	○	○	○	○
202	トウダイグサ科	エノキグサ	<i>Acalypha australis</i>		○	○	○	○	○
203		オオニシキソウ	<i>Euphorbia maculata</i>	国外		○	○		
204		タカトウダイ	<i>Euphorbia pekinensis</i>		○	○	○	○	○
205		ナツトウダイ	<i>Euphorbia sieboldiana</i>			○	○		
206		コニシキソウ	<i>Euphorbia supina</i>	国外	○	○	○	○	
207	ミカン科	コミカンソウ	<i>Phyllanthus urinaria</i>			○		○	
208		キハダ	<i>Phellodendron amurense</i>		○		○		○
209		オオバノキハダ	<i>Phellodendron amurense</i> var. <i>japonicum</i>			○	○	○	
210		サンショウ	<i>Zanthoxylum piperitum</i>		○	○	○	○	○
211		イヌザンショウ	<i>Zanthoxylum schinifolium</i>		○	○	○	○	
212	ニガキ科	ニガキ	<i>Picrasma quassioides</i>		○	○	○	○	○
213	ウルシ科	ツタウルシ	<i>Rhus ambigua</i>		○	○	○	○	○
214		ヌルデ	<i>Rhus javanica</i> var. <i>chinensis</i>		○	○	○		○
215		ヤマウルシ	<i>Rhus trichocarpa</i>		○	○	○	○	○
216	カエデ科	ウリカエデ	<i>Acer crataegifolium</i>			○		○	
217		カジカエデ	<i>Acer diabolicum</i>		○		○		
218		カラコギカエデ	<i>Acer ginnala</i> var. <i>aidzuense</i>		○	○	○	○	○
219		イロハモミジ	<i>Acer palmatum</i>		○	○	○	○	
220		オオモミジ	<i>Acer palmatum</i> var. <i>amoenum</i>			○		○	
221		ヤマモミジ	<i>Acer palmatum</i> var. <i>matumurae</i>		○	○	○	○	○
222		ウラゲエンコウカエデ	<i>Acer pictum</i> f. <i>connivens</i>		○	○	○	○	
223		ウリハダカエデ	<i>Acer rufinerve</i>		○	○	○	○	○
224		コハウチワカエデ	<i>Acer sieboldianum</i>		○	○	○	○	
225	トチノキ科	トチノキ	<i>Aesculus turbinata</i>		○	○	○	○	
226	ツリフネソウ科	キツリフネ	<i>Impatiens nolitangere</i>		○	○		○	○
227		ツリフネソウ	<i>Impatiens textori</i>		○	○	○	○	○
228	モチノキ科	アオハダ	<i>Ilex macropoda</i>		○	○	○	○	○
229		ウメモドキ	<i>Ilex serrata</i>			○	○	○	
230	ニシキギ科	ツルウメモドキ	<i>Celastrus orbiculatus</i>		○	○	○	○	
231		ニシキギ	<i>Euonymus alatus</i>		○	○	○	○	○
232		コマユミ	<i>Euonymus alatus</i> f. <i>ciliatodentatus</i>		○	○	○	○	○
233		ツルマサキ	<i>Euonymus fortunei</i> var. <i>radicans</i>		○				○
234		サワダツ	<i>Euonymus melananthus</i>		○				○
235		ツリバナ	<i>Euonymus oxyphyllus</i>		○	○	○	○	○
236		マユミ	<i>Euonymus sieboldianus</i>		○	○	○	○	○
237		カントウマユミ	<i>Euonymus sieboldianus</i> var. <i>sanguineus</i>			○		○	
238	クロウメモドキ科	クマヤナギ	<i>Berchemia racemosa</i>		○	○	○	○	○
239		クロウメモドキ	<i>Rhamnus japonica</i> var. <i>deciens</i>		○			○	
240	ブドウ科	ノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> var. <i>heterophylla</i>		○	○	○	○	○

No.	科名	和名	学名	外来種	季節		調査地区		
					夏	秋	史跡	青少年	森林
241	ブドウ科	ツタ	<i>Parthenocissus tricuspidata</i>		○	○		○	○
242		ヤマブドウ	<i>Vitis coignetiae</i>		○	○		○	○
243	シナノキ科	シナノキ	<i>Tilia japonica</i>		○	○	○	○	○
244	グミ科	アキグミ	<i>Elaeagnus umbellata</i>		○	○	○		○
245	スミレ科	エゾノタチツボスミレ	<i>Viola acuminata</i>			○		○	
246		エイザンスミレ	<i>Viola eizanensis</i>		○				○
247		タチツボスミレ	<i>Viola grypceras</i>		○	○	○	○	○
248		ケマルバスミレ	<i>Viola keiskei f.okuboi</i>		○	○	○	○	○
249		オオタチツボスミレ	<i>Viola kusanoana</i>			○	○	○	○
250		ツボスミレ	<i>Viola verecunda</i>		○	○	○	○	○
251		ヒカゲスミレ	<i>Viola yezoensis</i>		○			○	○
252	シュウカイドウ科	シュウカイドウ	<i>Begonia evansiana</i>	国外	○				○
253	ウリ科	アマチャツル	<i>Gynostemma pentaphyllum</i>		○	○	○	○	○
254	アカバナ科	ミズタマソウ	<i>Circaea mollis</i>		○	○	○	○	○
255		アカバナ	<i>Epilobium pyrricholophum</i>		○	○	○	○	
256		メマツヨイグサ	<i>Oenothera biennis</i>	要注意	○	○	○	○	○
257		オオマツヨイグサ	<i>Oenothera erythrosepala</i>	国外	○		○		
258	ミズキ科	ヤマボウシ	<i>Benthamidia japonica</i>		○	○	○	○	○
259		ミズキ	<i>Cornus controversa</i>		○	○	○	○	○
260		クマノミズキ	<i>Cornus macrophylla</i>		○				○
261		ハナイカタ	<i>Helwingia japonica</i>			○			○
262	ウコギ科	ケヤマウコギ	<i>Acanthopanax divaricatus</i>			○		○	○
263		コシアブラ	<i>Acanthopanax sciadophylloides</i>		○	○	○	○	○
264		ヤマウコギ	<i>Acanthopanax spinosus</i>		○	○	○	○	○
265		ウド	<i>Aralia cordata</i>		○	○	○		○
266		タラノキ	<i>Aralia elata</i>		○	○	○	○	○
267	セリ科	ノダケ	<i>Angelica decursiva</i>		○	○			○
268		シラネセンキュウ	<i>Angelica polymorpha</i>		○	○		○	○
269		ドクゼリ	<i>Cicuta virosa</i>		○	○		○	○
270		ミツバ	<i>Cryptotaenia japonica</i>		○	○	○	○	○
271		ノチドメ	<i>Hydrocotyle maritima</i>			○	○		○
272		チドメグサ	<i>Hydrocotyle sibthorpioides</i>		○	○		○	
273		セリ	<i>Oenanthe javanica</i>		○	○	○	○	○
274		ヤブジラミ	<i>Torilis japonica</i>		○	○	○	○	○
275	イチヤクソウ科	ウメガサソウ	<i>Chimaphila japonica</i>			○	○	○	
276		ベニバナイチヤクソウ	<i>Pyrola incarnata</i>			○		○	
277	ツツジ科	ドウダンツツジ	<i>Enkianthus perulatus</i>		○	○	○	○	
278		ホンシャクナゲ	<i>Rhododendron degronianum ssp. metternichii var. hondoense</i>			○		○	
279		ミツバツツジ	<i>Rhododendron dilatatum</i>			○		○	
280		レンゲツツジ	<i>Rhododendron japonicum</i>		○	○	○	○	○
281		ヤマツツジ	<i>Rhododendron obtusum var. kaempferi</i>		○	○	○	○	
282		コバノミツバツツジ	<i>Rhododendron reticulatum</i>		○	○		○	
283		トウゴクミツバツツジ	<i>Rhododendron wadanum</i>		○	○		○	
284	サクラソウ科	オカトラノオ	<i>Lysimachia clethroides</i>		○				○
285		コナスビ	<i>Lysimachia japonica f. subsessilis</i>		○	○		○	
286		クリンソウ	<i>Primula japonica</i>		○	○	○		○
287	カキノキ科	カキノキ	<i>Diospyros kaki</i>			○	○	○	
288	エゴノキ科	エゴノキ	<i>Styrax japonica</i>		○	○	○	○	
289		ハクウンボク	<i>Styrax obassia</i>		○	○	○	○	
290	ハイノキ科	サワフタギ	<i>Symplocos chinensis var. leucocarpa f. pilosa</i>		○	○	○	○	○
291	モクセイ科	トネリコ	<i>Fraxinus japonica</i>			○	○	○	○
292		アオダモ	<i>Fraxinus lanuginosa f. serrata</i>		○	○		○	○
293		マルバアオダモ	<i>Fraxinus sieboldiana</i>		○	○	○		○
294		イボタノキ	<i>Ligustrum obtusifolium</i>		○	○	○	○	○
295		ミヤマイボタ	<i>Ligustrum tschonoskii</i>		○	○	○	○	○
296	リンドウ科	ツルリンドウ	<i>Tripterospermum japonicum</i>		○	○	○	○	○
297	ガガイモ科	ガガイモ	<i>Metaplexis japonica</i>		○	○	○	○	○
298	アカネ科	ヒメヨツバムグラ	<i>Galium gracilens</i>			○		○	
299		ヤエムグラ	<i>Galium spurium var. echinospermon</i>		○	○	○	○	
300		ヨツバムグラ	<i>Galium trachyspermum</i>		○	○	○	○	○

No.	科名	和名	学名	外来種	季節		調査地区		
					夏	秋	史跡	青少年	森林
301	アカネ科	ホソバノヨツバムグラ	<i>Galium trifidum</i> var. <i>brevipedunculatum</i>			○	○	○	
302		オククルマムグラ	<i>Galium trifloriforme</i>		○	○	○	○	○
303		ヘクソカズラ	<i>Paederia scandens</i>		○	○	○	○	
304		アカネ	<i>Rubia argyi</i>		○	○	○	○	○
305	ヒルガオ科	ヒルガオ	<i>Calystegia japonica</i>		○	○	○	○	
306	ムラサキ科	コンフリー	<i>Symphytum x uplandicum</i>	国外	○	○	○	○	○
307	クマツヅラ科	ムラサキシキブ	<i>Callicarpa japonica</i>		○	○	○	○	
308	シンソ科	クルマバナ	<i>Clinopodium chinense</i> var. <i>parviflorum</i>		○		○		
309		トウバナ	<i>Clinopodium gracile</i>			○	○		
310		イヌトウバナ	<i>Clinopodium micranthum</i>			○	○		○
311		ミヤマトウバナ	<i>Clinopodium sachalinense</i>		○			○	○
312		ナギナタコウジュ	<i>Elsholtzia ciliata</i>			○	○		
313		カキドオシ	<i>Glechoma hederacea</i> var. <i>grandis</i>		○	○	○	○	○
314		ヒメオドリコソウ	<i>Lamium purpureum</i>	国外		○	○		
315		メハジキ	<i>Leonurus japonicus</i>		○	○	○		
316		コシロネ	<i>Lycopus ramosissimus</i> var. <i>japonicus</i>			○		○	
317		イヌコウジュ	<i>Mosla punctulata</i>		○	○	○		○
318		シソ	<i>Perilla frutescens</i> var. <i>acuta</i>			○	○		
319		セキヤノアキチョウジ	<i>Rabdosia effusa</i>			○	○		
320		ヤマハッカ	<i>Rabdosia inflexa</i>			○		○	
321		ヒメナミキ	<i>Scutellaria dependens</i>			○	○		
322		シソバタツナミソウ	<i>Scutellaria laeteviolacea</i>		○	○	○		
323		イヌゴマ	<i>Stachys riederi</i> var. <i>intermedia</i>		○	○	○	○	○
324	ナス科	イヌホオズキ	<i>Solanum nigrum</i>			○	○		
325	ゴマノハグサ科	トキワハゼ	<i>Mazus pumilus</i>		○		○		
326		ミゾホオズキ	<i>Mimulus nepalensis</i>		○	○		○	
327		オオイヌノフグリ	<i>Veronica persica</i>	国外		○	○	○	○
328	ハエドクソウ科	ハエドクソウ	<i>Phryma leptostachya</i> var. <i>asiatica</i>		○	○	○	○	○
329	オオバコ科	オオバコ	<i>Plantago asiatica</i>		○	○	○	○	○
330	スイカズラ科	ツクバネウツギ	<i>Abelia spathulata</i>		○				○
331		ヤマウグイスカグラ	<i>Lonicera gracilipes</i>		○	○	○	○	○
332		ミヤマウグイスカグラ	<i>Lonicera gracilipes</i> var. <i>glandulosa</i>		○	○	○	○	○
333		スイカズラ	<i>Lonicera japonica</i>		○	○	○	○	○
334		キンギンボク	<i>Lonicera morrowii</i>		○		○		
335		ニフトコ	<i>Sambucus racemosa</i> ssp. <i>sieboldiana</i>			○		○	○
336		ガマズミ	<i>Viburnum dilatatum</i>		○	○	○	○	○
337		コバノガマズミ	<i>Viburnum erosum</i> var. <i>punctatum</i>		○	○	○	○	○
338		オオカメノキ	<i>Viburnum furcatum</i>		○			○	
339		ヤブデマリ	<i>Viburnum plicatum</i> var. <i>tomentosum</i>		○	○	○	○	○
340		ニシキウツギ	<i>Weigela decora</i>		○		○		
341	オミナエシ科	オトコエシ	<i>Patrinia villosa</i>		○			○	
342	キキョウ科	ソバナ	<i>Adenophora remotiflora</i>			○		○	
343		ツリガネニンジン	<i>Adenophora triphylla</i> var. <i>japonica</i>		○			○	
344		ヤマホタルブクロ	<i>Campanula punctata</i> var. <i>hondoensis</i>		○	○	○	○	○
345	キク科	オオブタクサ	<i>Ambrosia trifida</i>	要注意	○	○	○	○	○
346		ヨモギ	<i>Artemisia indica</i> var. <i>maximowiczii</i>		○	○	○	○	○
347		ノコンギク	<i>Aster ageratoides</i> ssp. <i>ovatus</i>			○		○	
348		ゴマナ	<i>Aster glehnii</i> var. <i>hondoensis</i>			○			○
349		アメリカセンダングサ	<i>Bidens frondosa</i>	要注意		○	○	○	○
350		コセンダングサ	<i>Bidens pilosa</i>	要注意	○			○	○
351		ノハラアザミ	<i>Cirsium oligophyllum</i>		○	○	○	○	○
352		コスモス	<i>Cosmos bipinnatus</i>	国外		○	○		
353		ダンドボロギク	<i>Erechtites hieracifolia</i>	国外		○		○	
354		ヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i>	要注意	○	○	○	○	○
355		ハルジオン	<i>Erigeron philadelphicus</i>	要注意	○	○	○	○	○
356		ヒヨドリバナ	<i>Eupatorium chinense</i> var. <i>oppositifolium</i>		○	○	○		○
357		サワヒヨドリ	<i>Eupatorium lindleyanum</i>		○	○		○	○
358		ハキダメギク	<i>Galinsoga ciliata</i>	国外	○	○	○	○	○
359		ヒマワリ	<i>Helianthus annuus</i>			○	○		
360		キクイモ	<i>Helianthus tuberosus</i>	要注意	○	○	○		○

No.	科名	和名	学名	外来種	季節		調査地区		
					夏	秋	史跡	青少年	森林
361	キク科	イワニガナ	<i>Ixeris stolonifera</i>			○		○	
362		ユウガギク	<i>Kalimeris pinnatifida</i>		○	○	○	○	
363		アキノノゲシ	<i>Lactuca indica</i>		○				○
364		ヤマニガナ	<i>Lactuca raddeana</i> var. <i>elata</i>		○	○		○	○
365		ヤブタビラコ	<i>Lapsana humilis</i>		○	○		○	
366		マルバダケブキ	<i>Ligularia dentata</i>		○	○		○	
367		フキ	<i>Petasites japonicus</i>		○	○	○	○	○
368		コウゾリナ	<i>Picris hieracioides</i> var. <i>glabrescens</i>		○	○	○	○	○
369		オオハンゴンソウ	<i>Rudbeckia laciniata</i>	特定	○	○	○	○	○
370		ハンゴンソウ	<i>Senecio cannabifolius</i>		○	○	○	○	
371		コメナモミ	<i>Siegesbeckia orientalis</i> ssp. <i>glabrescens</i>			○	○		
372		オオアワダチソウ	<i>Solidago gigantea</i> var. <i>leiophylla</i>	要注意	○	○		○	
373		アキノキリンソウ	<i>Solidago virgaurea</i> var. <i>asiatica</i>			○	○	○	
374		ノゲシ	<i>Sonchus oleraceus</i>		○		○		
375		ヒメジョオン	<i>Stenactis annuus</i>	要注意	○	○	○	○	○
376		ヘラバヒメジョオン	<i>Stenactis strigosus</i>	国外	○			○	
377		ヤブレガサ	<i>Syneilesis palmata</i>		○	○		○	
378		セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i>	要注意	○	○	○	○	○
379		ヤクシソウ	<i>Youngia denticulata</i>		○	○	○	○	○
380	オモダカ科	ヘラオモダカ	<i>Alisma canaliculatum</i>			○	○		
381	ユリ科	キジカクシ	<i>Asparagus schoberioides</i>		○	○	○	○	○
382		ホウチャクソウ	<i>Disporum sessile</i>		○	○	○	○	
383		ヤブカンゾウ	<i>Hemerocallis fulva</i> var. <i>kwanso</i>		○			○	
384		オオバギボウシ	<i>Hosta montana</i>		○	○	○	○	○
385		コバギボウシ	<i>Hosta sieboldii</i> f. <i>lancifolia</i>		○	○	○	○	○
386		ウバユリ	<i>Lilium cordatum</i>		○	○	○	○	○
387		オオウバユリ	<i>Lilium cordatum</i> var. <i>glehnii</i>		○	○	○	○	
388		コオニユリ	<i>Lilium leichtlinii</i> var. <i>tigrinum</i>		○			○	
389		マイヅルソウ	<i>Maianthemum dilatatum</i>		○	○	○		
390		ミヤマナルコユリ	<i>Polygonatum lasianthum</i>			○		○	
391		アマドコロ	<i>Polygonatum odoratum</i> var. <i>pluriflorum</i>			○		○	
392		ヤマトユキザサ	<i>Smilacina hondoensis</i>		○	○		○	
393		サルトリイバラ	<i>Smilax china</i>		○	○	○	○	○
394		タチシオデ	<i>Smilax nipponica</i>		○	○	○	○	○
395		シオデ	<i>Smilax riparia</i> var. <i>ussuriensis</i>		○		○		
396		ヤマカシュウ	<i>Smilax sieboldii</i>		○	○	○	○	○
397		ヤマジノホトトギス	<i>Tricyrtis affinis</i>			○	○		
398		シロバナホトトギス	<i>Tricyrtis hirta</i> var. <i>albescens</i>			○	○		
399		エンレイソウ	<i>Trillium smallii</i>			○	○		
400	ヤマノイモ科	ナガイモ	<i>Dioscorea batatas</i>		○	○		○	○
401		ヤマノイモ	<i>Dioscorea japonica</i>			○	○	○	
402		ウチワドコロ	<i>Dioscorea nipponica</i>		○	○	○	○	
403		オニドコロ	<i>Dioscorea tokoro</i>			○		○	
404	アヤメ科	キショウブ	<i>Iris pseudacorus</i>	要注意	○	○	○	○	
405	イグサ科	クサイ	<i>Juncus tenuis</i>			○		○	
406	ツユクサ科	ツユクサ	<i>Commelina communis</i>		○	○	○	○	○
407	ホシクサ科	イトイヌノヒゲ	<i>Eriocaulon decemflorum</i> var. <i>nipponicum</i>			○		○	
408	イネ科	ハネガヤ	<i>Achnatherum extremiorientale</i>			○	○	○	○
409		コヌカグサ	<i>Agrostis alba</i>	国外		○	○	○	
410		ハイコヌカグサ	<i>Agrostis stolonifera</i>	国外		○	○		
411		コブナグサ	<i>Arthraxon hispidus</i>		○	○		○	
412		ヤマカモジグサ	<i>Brachypodium sylvaticum</i>		○	○	○		○
413		キツネガヤ	<i>Bromus pauciflorus</i>		○		○		
414		メウマノチャヒキ	<i>Bromus tectorum</i> var. <i>glabratus</i>			○		○	
415		ノガリヤス	<i>Calamagrostis arundinacea</i> var. <i>brachytricha</i>			○	○		○
416		ヒメノガリヤス	<i>Calamagrostis hakonensis</i>		○	○	○	○	○
417		メヒシバ	<i>Digitaria ciliaris</i>		○	○	○	○	
418		アキメヒシバ	<i>Digitaria violascens</i>			○	○	○	
419		イヌビエ	<i>Echinochloa crusgalli</i>			○	○	○	
420		タイヌビエ	<i>Echinochloa crusgalli</i> var. <i>oryzicola</i>			○	○	○	

No.	科名	和名	学名	外来種	季節		調査地区		
					夏	秋	史跡	青少年	森林
421	イネ科	オヒシバ	<i>Eleusine indica</i>			○	○	○	
422		カゼクサ	<i>Eragrostis ferruginea</i>			○	○	○	
423		ナルコビエ	<i>Eriochloa villosa</i>			○	○		
424		オニウシノケグサ	<i>Festuca arundinacea</i>	要注意		○	○		
425		ドジョウツナギ	<i>Glyceria ischyroneura</i>		○		○		
426		ヒロハノドジョウツナギ	<i>Glyceria leptolepis</i>			○	○		
427		サヤヌカグサ	<i>Leersia sayanuka</i>			○	○	○	○
428		ミチシバ	<i>Melica onoei</i>			○			○
429		ササガヤ	<i>Microstegium japonicum</i>		○			○	
430		ヒメアシボソ	<i>Microstegium vimineum</i>			○		○	
431		アシボソ	<i>Microstegium vimineum</i> var. <i>polystachyum</i>			○		○	○
432		ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i>		○	○	○	○	○
433		ネズミガヤ	<i>Muhlenbergia japonica</i>			○	○	○	
434		ケチチミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i>		○	○	○	○	○
435		コチチミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i> var. <i>japonicus</i>			○	○		○
436		ヌカキビ	<i>Panicum bisulcatum</i>			○	○	○	○
437		オオクサキビ	<i>Panicum dichotomiflorum</i>	国外		○	○		
438		スズメノヒエ	<i>Paspalum thunbergii</i>			○	○	○	
439		クサヨシ	<i>Phalaris arundinacea</i>		○	○	○	○	○
440		スズメノカタビラ	<i>Poa annua</i>		○	○	○	○	○
441		ミヤコザサ	<i>Sasa nipponica</i>		○	○		○	○
442		クマイザサ	<i>Sasa senanensis</i>		○	○	○		
443		アキノエノコログサ	<i>Setaria faberi</i>			○	○	○	
444		キンエノコロ	<i>Setaria pumilla</i>			○	○	○	
445		エノコログサ	<i>Setaria viridis</i>		○	○	○	○	
446		ムラサキエノコロ	<i>Setaria viridis</i> f. <i>misera</i>			○	○	○	
447		マコモ	<i>Zizania latifolia</i>			○	○		
448		シバ	<i>Zoysia japonica</i>			○	○		
449	サトイモ科	マムシグサ	<i>Arisaema serratum</i>		○	○	○	○	○
450		ミズバショウ	<i>Lysichiton camtschatcense</i>		○	○	○	○	
451		カラスビシャク	<i>Pinellia ternata</i>		○	○	○	○	○
452	ウキクサ科	ザゼンソウ	<i>Symplocarpus foetidus</i>		○	○		○	
453		アオウキクサ	<i>Lemna aoukikusa</i>		○	○	○	○	
454	ガマ科	コウキクサ	<i>Lemna minor</i>		○		○		
455		ガマ	<i>Typha latifolia</i>		○	○	○	○	
456	カヤツリグサ科	エナシヒゴクサ	<i>Carex aphanolepis</i>		○	○	○	○	○
457		ハリガネスゲ	<i>Carex capillacea</i>		○		○		
458		ヒカゲスゲ	<i>Carex lanceolata</i>			○			○
459		タガネソウ	<i>Carex siderosticta</i>		○	○	○	○	
460		チャガヤツリ	<i>Cyperus amuricus</i>			○	○	○	
461		ヒメクグ	<i>Cyperus brevifolius</i> var. <i>leiolepis</i>			○	○	○	
462		カヤツリグサ	<i>Cyperus microiria</i>			○	○	○	
463		ミズガヤツリ	<i>Cyperus serotinus</i>			○		○	
464		サンカクイ	<i>Scirpus triqueter</i>		○	○	○		
465		アブラガヤ	<i>Scirpus wichurae</i>		○	○	○	○	
466	ラン科	ササバギンラン	<i>Cephalanthera longibracteata</i>		○	○	○	○	○
467		クモキリソウ	<i>Liparis kumokiri</i>		○	○	○	○	○
468		オオヤマサギソウ	<i>Platanthera sachalinensis</i>		○	○		○	
469		ネジバナ	<i>Spiranthes sinensis</i> var. <i>amoena</i>		○			○	
合計	103 科	469 種		-	323	419	342	348	235

※本植物目録は、平成 25 年度に行われた史跡及び周辺の環境調査の報告書である『平成 25 年度 尖石史跡公園他
環境調査委託業務 報告書』（平成 26 年 3 月）に記載の「植物確認目録」を基に作成したものである。

以下、今後の整備の参考とするため『平成 25 年度 尖石史跡公園他環境調査委託業務 報告書』（平成 26 年 3 月）を引用して作成した『特別史跡尖石石器時代遺跡保存管理計画書』（平成 28 年 3 月）の「別編」を示す。

（１）植物

植物相調査結果 特別史跡指定地では 91 科 342 種、青少年自然の森地では 95 科 348 種、森林計画地では 77 科 235 種、合計 103 科 469 種の植物種が確認できた。

古くから植林地・牧草地・耕作地として利用されてきたこと、現在は史跡公園等として利用されていることから、カラマツ・アカマツ・ハリエンジュなどの植林種や、落葉広葉樹のクリ・コナラなどが広く生育し、斜面部にはケヤキ・ミズキ等が、中央部の湿潤地にはハンノキを中心とした樹林が形成されている。草地および耕作地にはシバの他、ハルジオンやメヒシバ等のキク科やイネ科の植物が分布するとともに、オニウシノケグサやオオハンゴンソウ等の多くの外来種が確認された。また、施設周辺にはヨーロッパトウヒなどの植栽種も多く確認された。

自生種について、現状で花等を観察できるものとしては、青少年自然の森地の尾根部に分布するクリーコナラ群落（大径）周辺においてケマルバスミレ・ツルリンドウ・フユノハナワラビ等が確認された。また、考古館北側のハンノキ群落周辺においてツリフネソウ・ゴマナ・クモキリソウ等が確認された。

植物群落調査結果 調査地は長野県南信地方の八ヶ岳の西側の山裾に位置し、気候帯としては冷温帯、植生帯としてはブナクラス域に属している。降水量の少ない内陸性の気候条件にあり、ブナクラス域の代表種であるブナ林が分布しない、中間温帯といわれる地域に属している。調査範囲は丘陵状の緩斜面、谷部及び谷部に沿った急斜面、幾筋にも流れる流路から成り、標高 1040 ～ 1080 m である。

特別史跡指定地の丘陵部には人工草地が広く分布している。これらの人工草地は、過去に牧草地や水田等として利用されていた場所である。考古館北側の谷部にはハンノキ群落、与助尾根遺跡周辺には芝地やクリーコナラ群落（中径）が分布している。青少年自然の森地にはカラマツ植林が広く分布、尾根部にクリーコナラ群落（大径）が小面積分布、谷部にハンノキ群落が分布している。森林計画地にはカラマツ植林やハリエンジュ群落が広く分布、小流路沿いにハンノキ群落やケヤキ・ミズキ群落が分布している。

森林計画地の植生の今後の遷移の方向性は、カラマツ植林とハリエンジュ群落についてみると、1997 年報告書（茅野市教委『尖石遺跡』）によると潜在自然植生はブナ・ウラジロモミ林（コナラ・クリ林を含む）と考えられているが、カラマツ植林とハリエンジュ群落の植物群落コードラート調査結果では、コナラが草本層にわずかに出現したが、ブナ・ウラジロモミ・クリは出現しなかった。隣接する群落としてケヤキ・ミズキ群落やハンノキ群落が分布していることから、コナラやクリよりもケヤキやミズキの方が生育しやすい立地である可能性が考えられる。

森林計画地内で採取可能な実生について、植物群落コードラート調査結果における草本層出現種から挙げると、ケヤキ・ミズキ・コブシ・ウワミズザクラ・コナラ等が挙げられる。



図 1 植物相調査結果

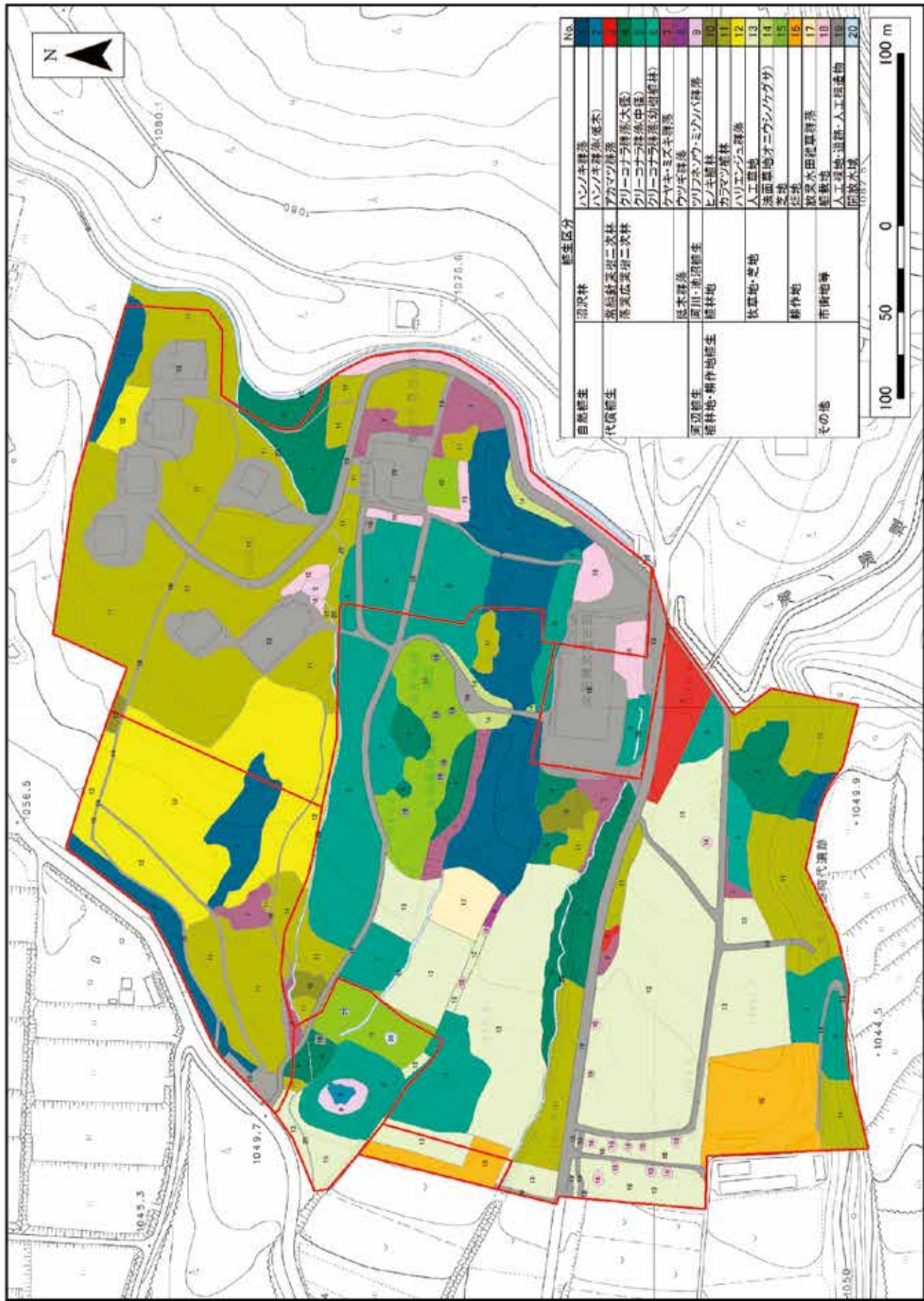


図2 現存植生図

(2) 動物

① 両生類・爬虫類・哺乳類調査

両生類・爬虫類・哺乳類については、フィールドサイン調査を含む任意観察調査を実施した。

両生類・爬虫類・哺乳類調査結果 夏季調査では両生類 3 種、爬虫類 2 種、哺乳類 9 種、秋季調査では爬虫類は確認されず、両生類 3 種、哺乳類 7 種が確認された。

地区別に確認種をみると、特別史跡指定地では両生類 2 種、爬虫類 1 種、哺乳類 5 種、青少年自然の森地では両生類 3 種、爬虫類 1 種、哺乳類 6 種、森林計画地では両生類 1 種、哺乳類 6 種が確認された。

表 1 に両生類・爬虫類・哺乳類の地区別確認状況を示す。

表 1 両生類・爬虫類・哺乳類確認状況（地区別）

No.	綱名	目名	科名	種名	調査地区			
					特別史跡 指定地	青少年 自然の森	森林計画地	範囲外
1	両生	無尾	アマガエル	ニホンアマガエル	○	○	○	
2			アカガエル	ヤマアカガエル		○		
3				アカガエル属の一種	○	○		○
4	爬虫	有鱗	ナミヘビ	シマヘビ	○			
5				ヤマカガシ		○		
6	哺乳	モグラ（食虫）	モグラ	アズマモグラ	○	○	○	
7		コウモリ（翼手）	ー	コウモリ目の一種		○		
8		ウサギ	ウサギ	ノウサギ		○		
9		ネズミ（齧歯）	リス	ニホンリス	○	○		○
10					ムササビ		○	
11			ネズミ	アカネズミ	○		○	
ー				ネズミ科の一種	○			
12		ネコ（食肉）	イヌ	タヌキ	○		○	○
13			イタチ	アナグマ			○	
14		ウシ（偶蹄）	イノシシ	イノシシ			○	
15	シカ		ホンドジカ	○	○	○		
ー	ー		ウシ目の一種	○		○		
合計		8 目	12 科	15 種	8 種	10 種	7 種	3 種

*種名及び種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト平成 24 年度生物リスト」準拠した。
 アカガエル属の一種はトノサマガエルまたはトウキョウダルマガエルの可能性があるが種の同定には至らなかった。
 コウモリ目の一種は糞による確認であり、科及び種の同定には至らなかった。
 ネズミ科の一種は食痕による確認であり、種の同定には至らなかった。
 ウシ目の一種は、足跡による確認であり、ホンドウジカ、イノシシ及びカモシカの可能性があるため科止めとした。

② 鳥類調査

鳥類調査では、ラインセンサス調査を含む任意観察調査を実施した。

鳥類調査結果 鳥類は、10 目 27 科 52 種が確認された。

季節別にみると、夏季では 39 種、秋季では 24 種、冬季では 29 種が確認された。

地区別にみると、特別史跡指定地では 38 種、青少年自然の森地では 35 種、森林計画地では 18 種が確認された。

表 2 に鳥類の地区別確認状況に示す。

表 2 鳥類確認状況（地区別）

No	目名	科名	種名	渡り 区分	季節			調査地区			
					夏季	秋季	冬季	特別史跡 指定地	青少年 自然の森地	森林 計画地	範囲外
1	キジ	キジ	キジ	留鳥			○	○			
2	カモ	カモ	カルガモ	留鳥	○			○			
3	ハト	ハト	キジバト	留鳥	○	○	○	○	○	○	
4	ペリカン	サギ	ダイサギ	留鳥		○			○		
5	カッコウ	カッコウ	ホトトギス	夏鳥	○						○
6			カッコウ	夏鳥	○			○			○
7	チドリ	シギ	ヤマシギ	留鳥			○	○	○		
8	タカ	タカ	ハチクマ	夏鳥	○			○			○
9			トビ	留鳥	○	○	○	○	○		
10			ハイタカ	留鳥			○				○
11			オオタカ	留鳥	○						○
12			ノスリ	留鳥	○	○		○	○	○	
13	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ	留鳥	○			○			
14	キツツキ	キツツキ	コゲラ	留鳥	○	○	○	○	○	○	
15			アカゲラ	留鳥	○	○	○	○	○		
16			アオゲラ	留鳥	○	○	○	○	○	○	
17	スズメ	サンショウクイ	サンショウクイ	夏鳥	○				○		
18		モズ	モズ	留鳥	○	○	○	○			
19		カラス	カケス	留鳥			○			○	
20			ハシブトガラス	留鳥	○	○	○	○	○		○
21		シジュウカラ	コガラ	留鳥			○		○		
22			ヤマガラ	留鳥	○	○	○	○	○		
23			ヒガラ	留鳥	○	○	○	○	○		○
24			シジュウカラ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○
25		ツバメ	ツバメ	夏鳥	○			○	○	○	
26			イワツバメ	夏鳥	○				○		
27		ヒヨドリ	ヒヨドリ	留鳥	○	○	○	○	○	○	
28		ウグイス	ウグイス	留鳥	○			○			
29		エナガ	エナガ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○
30		メジロ	メジロ	留鳥	○	○		○	○	○	
31		ゴジュウカラ	ゴジュウカラ	留鳥	○	○	○	○	○	○	○
32		ミソサザイ	ミソサザイ	留鳥	○		○		○		○
33		ムクドリ	コムクドリ	夏鳥	○			○			
34		ヒタキ	クロツグミ	夏鳥	○	○		○	○	○	○
35			ツグミ	冬鳥			○	○		○	
36			ジョウビタキ	冬鳥			○			○	
37			エゾビタキ	旅鳥		○		○			
38			コサメビタキ	夏鳥	○			○			
39			キビタキ	夏鳥	○	○		○	○	○	
40		スズメ	スズメ	留鳥	○		○	○	○		
41		セキレイ	キセキレイ	留鳥	○	○		○	○	○	
42			ハクセキレイ	留鳥	○		○	○	○		
43			セグロセキレイ	留鳥	○	○		○	○		
44		アトリ	アトリ	冬鳥			○		○		
45			カワラヒワ	留鳥	○	○	○	○	○	○	
46			マヒワ	冬鳥			○	○	○		
47			ベニマシコ	冬鳥			○	○			
48			イカル	留鳥	○	○	○	○	○		
49		ホオジロ	ホオジロ	留鳥	○				○		○
50			ミヤマホオジロ	冬鳥			○		○		
51			アオジ	漂鳥	○	○		○	○	○	
52		チメドリ	ガビチョウ	留鳥	○				○		
合計	10 目	27 科	52 種	—	39 種	24 種	29 種	38 種	35 種	18 種	13 種

③ 昆虫類調査

昆虫類調査は、任意採集調査を実施した。

昆虫類調査の結果 昆虫類は夏季及び秋季調査の結果、14 目 135 科 462 種が確認された。

地区別に確認種をみると、特別史跡指定地では 325 種、青少年自然の森地では 139 種、森林計画地では 155 種が確認された。

このうち、注目種に該当する 9 種を、表 3 に示す。

表 3 昆虫類注目種

No.	目名	科名	種名	学名	調査 時期		注目種						
					夏	秋	①	②	③	④	⑤	⑥	
1	トンボ（蜻蛉）	ヤンマ	ミルンヤンマ	<i>Planaeschna milnei</i>		○						NT	
2	カメムシ（半翅）	セミ	チッチゼミ	<i>Cicadetta radiator</i>		○						N	
3		コオイムシ	コオイムシ	<i>Appasus japonicus</i>		○						NT	
4	トビケラ（毛翅）	ヒゲナガトビケラ	ギンボシツツトビケラ	<i>Setodes argentatus</i>	○							NT	
5	チョウ（鱗翅）	セセリチョウ	スジグロチャバネセセリ	<i>Thymelicus leoninus leoninus</i>	○								VU
6		シジミチョウ	ヒメシジミ本州・九州亜種	<i>Plebejus argus micrargus</i>	○							NT	N
7	コウチュウ（鞘翅）	ナガヒラタムシ	ナガヒラタムシ	<i>Tenomergera mucida</i>	○								DD
8		テントウムシ	ジュウロクホシテントウ	<i>Sospita oblongoguttata</i>	○								VU
9	ハチ（膜翅）	ミツバチ	クロマルハナバチ	<i>Bombus ignitus</i>		○						NT	
合計	6 目	9 科	9 種		5	4	0	0	0		4	6	0

*種名及び種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リスト平成 24 年度生物リスト」を参照し、一部追加した。

注目種選定根拠

- ①『文化財保護法昭和 25 年 5 月 30 日法律第 214 号』により特別天然記念物、天然記念物に指定されている種
- ②長野県『文化財保護条例』(昭和 50 年長野県条例第 44 号)に基づく天然記念物等
- ③『絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律(平成 4 年 6 月 5 日法令第 75 号)』の「国内希少野生動植物種」指定種
- ④環境省『絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト』(報道発表資料平成 24 年 8 月 28 日第 4 次レッドリスト公表について(お知らせ))「別添資料 8-5」昆虫類のレッドリスト)記載種
EN: 絶滅危惧 IB 類 VU: 絶滅危惧 II 類 NT: 準絶滅危惧
- ⑤長野県『長野県版レッドデータブック動物編(脊椎動物・無脊椎動物)』(平成 16 年 3 月)記載種
EX: 絶滅 EW: 野生絶滅 CR: 絶滅危惧 I A 類 EN: 絶滅危惧 I B 類 VU: 絶滅危惧 II 類 NT: 準絶滅危惧 DD: 情報不足 LP: 絶滅のおそれのある地域個体群
- ⑥長野県『長野県希少野生動植物保護条例』(平成 15 年 3 月 24 日条例第 32 号)に基づく指定希少野生動植物および特別希少野生動植物

次に植物調査で確認された植物種リストと食草、食樹の関連性が比較的明らかにされている
チョウ類に着目し、その確認区域と食草、食樹が確認された区域を整理した結果を表 4 に示す。

表 4 確認された地区別のチョウ類及び食草、食樹との関係

種名	環境 ※	チョウ類確認区域			食草・食樹確認区域			食草・食樹
		特別史跡 指定地	青少年 自然の森	森林 計画地	特別史跡 指定地	青少年 自然の森	森林 計画地	
イチモンジセセリ	草地	○	○		●	●	●	イネ科など
チャバネセセリ	草地			○	●	●	●	イネ科など
オオチャバネセセリ	草地	○	○		●	●	●	ススキなど
スジグロチャバネセセリ	草地	○			●	●	●	ヤマカモジグサ・カモジグサ・クサ ヨシ・ヒメノガリヤスなど
アサギマダラ	森林		○		●	●	●	キジョラン・イケマなどのガガイモ 科
ミズイロオナガシジミ	森林	○			●	●	●	クヌギ・コナラ・カシワ・ミズナラ など
ルリシジミ	森林	○		○	●	●	●	マメ科・バラ科・ブナ科など
ウラギンシジミ	森林		○		●	●	●	クズ・フジ・ヤマフジ・エンジュな どのマメ科
ツバメシジミ	草地	○			●	●	●	マメ科など
ベニシジミ	草地	○	○		●	●	●	スイバ・ギシギシ・ノダイオウ・エ ゾノギシギシ
ミドリシジミ	森林	○		○	●	●	●	ハンノキ・ヤマハンノキ・ミヤマハ ンノキ
ヒメシジミ 本州・九州亜種	草地	○			●	●	●	アザミ類・ヨモギ・ヤマボクチ・オ オイタドリ
ヤマトシジミ本土亜種	草地	○	○		●	●	●	カタバミ
ミドリヒョウモン	森林	○	○		●	●	●	スミレ類
オオウラギンシジミヒョウモン	森林		○	○	●	●	●	スミレ類
メスグロヒョウモン	森林		○	○	●	●	●	スミレ類
ウラギンヒョウモン	森林	○			●	●	●	スミレ類
ルリタテハ 本土亜種	森林	○		○	●	●	●	サルトリイバラ・ホトトギス・ヤマ ガシユウなどのユリ科
ミスジチョウ	森林	○			●	●	●	カエデ科
コミスジ	森林		○	○	●	●	●	マメ科・ニレ科など
カラスアゲハ 本土亜種	森林	○		○	●	●	●	コクサギ・キハダ・カラスザンショ ウなどミカン科
ナミアゲハ	森林	○			●	●	●	ミカン科

モンキチョウ	草地	○			●	●	●	コマツナギ・クサフジ・ツルフジバ カマ・カラスノエンドウなどマメ科
キチョウ	森林	○	○	○	●	●	●	ネムノキ・メドハギ・クサネムなど マメ科
スズグロシロチョウ	森林		○	○	●	●	●	アブラナ科
エソスズグロシロチョウ	草地		○		●			ヤマハタザオ・イワハタザオなどの アブラナ科ハタザオ属
モンシロチョウ	草地			○	●	●	●	アブラナ科
クロヒカゲ本土亜種	森林			○	●	●	●	ミヤコザサ・クマイザサなど
ヒカゲチョウ	森林		○		●	●	●	ミヤコザサ・クマイザサなど
ジャノメチョウ	草地	○			●	●	●	ショウジョウスゲ・ヒカゲスゲ・ノ ガリヤス・ススキなど

(3) 水文環境

史跡公園内（尖石遺跡と与助尾根遺跡を分ける谷部）には、宮坂英式氏の調査の際に湧水のあることが確認されていた。この湧水の水源が用水路（滝ノ湯堰）から漏れた水ではないかとの指摘を受けていた。このため、湧水と用水路の水との関係を確認する目的で水質調査を実施した。

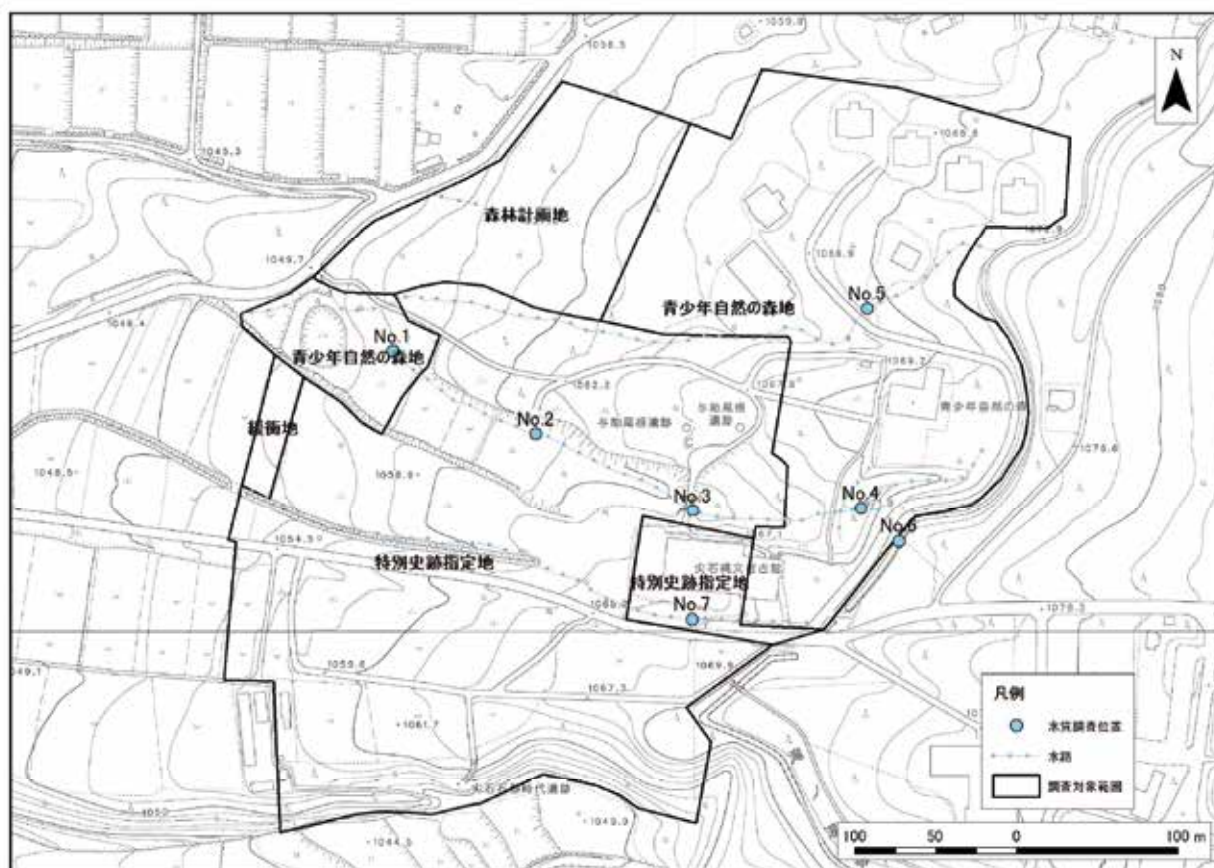


図3 水質調査地点

水質調査結果 水質調査地点を図3に、水質調査結果を表5および図4に示す。

No.1～4は調査範囲内の中心部を流れる細流の地点であり、No.6は調査範囲の東側に隣接する用水路、No.5とNo.7は用水路の流入箇所付近の地点である。

水温は、調査範囲内中心部の細流（No.1～No.4）で低く、調査範囲東側の用水路（No.6）と用水路流入箇所付近（No.5、No.7）で高い傾向が見られた。調査範囲内中心部の細流では、日光がよく当たる下流部の地点No.1、No.2で高く、橋下のNo.3と林内に位置するNo.4で低い値を示した。

pHは、地点による大きな違いは見られなかった。

DO（溶存酸素量）は、調査範囲内中央の細流でやや高い傾向が見られたが、大きな違いは見られなかった。

濁度は、調査範囲東側の用水路と流入箇所（No.5～No.7）で低く、調査範囲内中央の細流（No.1～No.4）でやや高い傾向が見られた。天候の理由もあり、夏季よりも秋季及び冬季調査時がより低い値を示した。

ECは、調査範囲内中央の細流（No.1～No.4）で低く、調査範囲東側の用水路と流入箇所（No.5、No.6、No.7）で高い傾向が見られた。No.4は特に低い値を示した。

クロロフィルは、夏季は水色が茶色をおびていた地点 No2、No4～No6 でやや高い値を示した。秋季は No.4 で低い値を示したが、その他の地点については大きな違いは見られなかった。冬季も地点における違いは見られなかった。

流量は、調査範囲東側の用水路と流入箇所（No.5～No.7）で多く、調査範囲内中央の細流（No.1～No.4）では、上流ほど少ない傾向が見られた。天候の理由もあり、夏季よりも秋季及び冬季調査時がより少ない傾向が見られた。冬季は秋季と大きな違いは見られなかった。

水温、濁度、EC、流量について、調査範囲中央の細流（No.1～No.4）と調査範囲東側の用水路と流入箇所（No.5～No.7）で傾向の違いがみられた。特に、水温については、秋季調査時には、No.4 と用水路との水温差が 4℃であった。また、冬季調査時には、東側の用水路の水が止められている状態で、中央の細流については秋季調査時と同等の流量が確認されており、調査範囲中央の細流が調査範囲東側の用水路からの流入ではないと考えられた。

●夏季（平成 25 年 7 月 24 日）

No.	水温 (℃)	pH	DO (mg / ℓ)	濁度 (FTU)	EC (μS/cm)	クロロフィル (μg / ℓ)	流量 (m ³ / h)	備考
1	14.84	7.56	13.13	23.8	138	2.52	15.12	無色・無臭
2	14.58	7.61	12.84	38.1	141	4.90	20.39	茶褐色おびる・無臭
3	13.72	7.65	12.35	22.6	137	2.14	10.87	無色・無臭
4	14.60	7.65	12.00	63.7	105	3.20	1.78	茶褐色おびる・無臭
5	16.30	7.67	12.48	13.7	194	5.65	114.69	僅かに茶色・無臭
6	16.10	7.65	12.01	12.6	192	3.10	-	僅かに茶色・無臭
7	16.15	7.54	12.03	12.3	192	1.92	99.97	無色・無臭

●秋季（平成 25 年 9 月 25 日）

No.	水温 (℃)	pH	DO (mg / ℓ)	濁度 (FTU)	EC (μS/cm)	クロロフィル (μg / ℓ)	流量 (m ³ / h)	備考
1	15.75	7.60	11.96	7.8	143	1.71	14.1	無色・無臭
2	14.57	7.62	12.50	17.6	142	1.77	13.1	茶褐色おびる・無臭
3	13.86	7.71	12.31	12.4	134	1.39	5.8	無色・無臭
4	12.66	7.35	13.55	25.6	123	0.90	0.6	茶褐色おびる・無臭
5	16.39	7.84	11.68	9.5	214	1.98	34.1	僅かに茶色・無臭
6	16.82	7.68	11.79	7.6	214	1.28	-	僅かに茶色・無臭
7	16.15	7.78	10.56	6.6	212	2.09	-	無色・無臭

●冬季（平成 26 年 1 月 10 日）

No.	水温 (℃)	pH	DO (mg / ℓ)	濁度 (FTU)	EC (μS/cm)	クロロフィル (μg / ℓ)	流量 (m ³ / h)	備考
1	2.85	7.78	14.40	17.4	124	2.24	16.8	無色・無臭
2	3.25	7.80	14.43	18.7	124	1.84	12.5	茶褐色おびる・無臭
3	4.35	7.68	13.90	18.4	116	1.36	7.3	無色・無臭
4	7.64	7.36	12.90	22.8	113	2.51	0.9	茶褐色おびる・無臭
5	-	-	-	-	-	-	-	流水なし
6	-	-	-	-	-	-	-	流水なし
7	-	-	-	-	-	-	-	流水なし

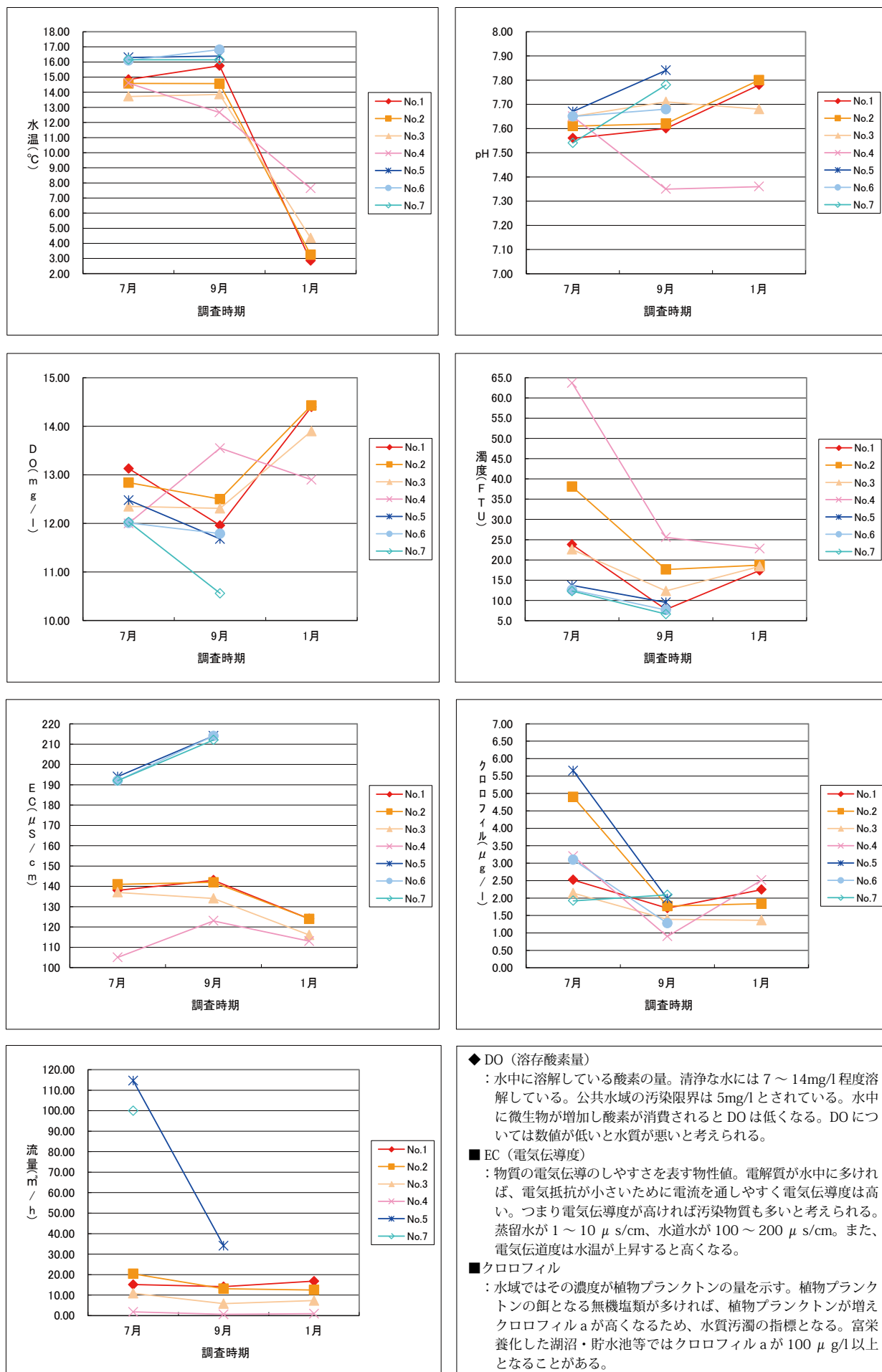
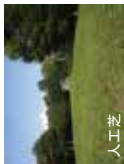
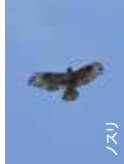


図 4 水質調査結果

表6 調査地区ごとの調査結果まとめ

概要	特別史跡指定地	調査範囲内で最も広く、北には与助尾根遺跡、市道を挟んで南には尖石石器時代遺跡がある。広く遺跡公園として利用されている。	調査範囲内の北東に位置する青少年自然の森の敷地である。森林に囲まれた中に研修施設とルートが設置されている。	青少年自然の森	森林計画地	調査範囲内北西部に位置する森林地帯。現状の植生を保存しつつ史跡公園と青少年自然森へとルートが設置されている。
植生の状況	 ハナノキ群  人工芝	広範囲なため、様々な植生環境がみられる。土地利用計画では、北側の「与助尾根地区」、中央の「谷部地区」「広場地区」、南側の「尖石地区」に分けられている。 「与助尾根地区」は、住居跡地には芝地、人工草地が広がり、その周辺には植栽によるケヤキ・ミズキ群落分布している。「谷部地区」には、水路が通っており、周辺に自然植生のハンノキ群落分布している。地面はぬかるみがある。「広場地区」は、人工草地が広がり、一部にクリーコナラ群落、ケヤキ・ミズキ群落、ガラマツ植林が分布している。「尖石地区」も広場地区と同様に、人工草地が広がり、一部にアカマツ群落、クリーコナラ群落、ケヤキ・ミズキ群落、ガラマツ植林が分布している。クリーコナラ群落とガラマツ群落は特に南部の傾斜地に分布している。	南側は史跡指定地と隣接し、水路周辺には自然植生のハンノキ群落、与助尾根地区付近には植栽によるクリーコナラ群落が分布している。また、東側に北部は研修棟がいくつつあり、その周辺にガラマツ植林とハリエンジュ群落が存在する。ここにも水路があり、研修棟側に湿地が存在する。また、東側一部、クリーコナラ群落（大径）が分布する。	 ガラマツ植林  ハリエンジュ群落	東側にガラマツ植林、西側にハリエンジュ群落が分布する。ややぬかるみもみられ、湿潤な部分にはハンノキ群落やケヤキ・ウツギ群落が分布している。	
生物の生息状況 (全体) 植物…469種 両生類…3種 爬虫類…2種 哺乳類…52種 鳥類…52種 昆虫類…462種	植物…342種 注目種なし。特定外来種オオハナゴンソウ確認。 谷部地区の草地を流れる水路においてツリフネソウ、アカネ、クモキリソウ等を確認。 (他)、フシグロセンノウ、フタリシズカ、ムラサキケマン、バイカウツギ、ワレモコソウ、キツリフネ、エゾノタチツボスミレ、タチツボスミレ、タチツボスミレ、ツボスミレ、オオタチツボスミレ、ウメガサソウ、ベニバナミズキ、ヒカガシ、ヤマボタルブクロ、オトギリソウ、レンゲツツジ、ヤマボタルブクロ、オトギリソウ、ヤクシソウ等)	植物…348種 注目種なし。特定外来種オオハナゴンソウ確認。 クリーコナラ群落（大径）周辺においてケマルバスマミ、ツルリンドウ、フユノハナワラビ等を確認。 (他)、サランシヨウマ、ムラサキケマン、バイカウツギ、ワレモコソウ、キツリフネ、エゾノタチツボスミレ、タチツボスミレ、タチツボスミレ、ツボスミレ、ヒカガシ、ウメガサソウ、ベニバナミズキ、ヤクシソウ、ノハラアザミ、ヤクシソウ、オオヤマサギソウ等)	植物…235種 注目種なし。特定外来種オオハナゴンソウ確認。 (他)、キバフネ、エイザンスミレ、サランシヨウマ、ツボスミレ、ケマルバスマミ、オオタチツボスミレ、ツボスミレ、ヒカガシ、レンゲツツジ、オオタチツボスミレ、ヤマボタルブクロ、クモキリソウ、オトギリソウ、ナワシロイチゴ、ノハラアザミ、ヤクシソウ等)	 ノハラアザミ		植物…235種 注目種なし。特定外来種オオハナゴンソウ確認。 (他)、キバフネ、エイザンスミレ、サランシヨウマ、ツボスミレ、ケマルバスマミ、オオタチツボスミレ、ツボスミレ、ヒカガシ、レンゲツツジ、オオタチツボスミレ、ヤマボタルブクロ、クモキリソウ、オトギリソウ、ナワシロイチゴ、ノハラアザミ、ヤクシソウ等)
	両生類…2種、爬虫類…1種、哺乳類5種 谷部地区の草地を流れる水路においてニホンアマガエル、アカガエル、アカネ、クモキリソウ等を確認。 (他)、アカガエル、アカネ、クモキリソウ等を確認。 アカガエル	両生類…3種、爬虫類…1種、哺乳類…6種 研修棟付近の水路でヤマアカガエルを確認。南側の水路のハンノキ群落でヤマアカガエルの坑道・塚を確認。研修棟周辺にアズマモグラの坑道・塚を確認。研修棟にムササビの巣穴、コウモリ目の一種の糞を確認。	両生類…3種、爬虫類…1種、哺乳類…6種 研修棟付近の水路でヤマアカガエルを確認。南側の水路のハンノキ群落でヤマアカガエルの坑道・塚を確認。研修棟周辺にアズマモグラの坑道・塚を確認。研修棟にムササビの巣穴、コウモリ目の一種の糞を確認。	 ホンドリカ		両生類…1種、爬虫類…0種、哺乳類…6種 林内ではアマガエルを確認。 トラップにてアカネスマミを捕獲。無人撮影法でカヌキアナグマ、ホンドリカを確認。また、イノシシの糞、ウシ目の一種の足跡を多数確認。
	鳥類…35種 注目種としてノスリ、ハチカ、ヤマシギを確認。 アカガラ、コジュウカラ、クロツグミ、キビタキ等の主に樹林に生息する種を多く確認。繁殖兆候としてヒガラ、キビタキ、イカル、キジバト、クロツグミ、ウグイスのさえずりを確認。	鳥類…35種 注目種としてノスリ、サンショウクイ、ヤマシギを確認。また、研修棟北側のカラマツ林にてオオタカの巣と幼鳥を確認。樹林に生息する種を多く確認。繁殖兆候としてホオジロ、ガビラ、キビタキ、アオジ、クロツグミ、ミソサザイ、ガビチヨウのさえずりを確認。	鳥類…18種 注目種としてノスリを確認。 樹林に生息する種を主に確認。確認種数はやや少ない繁殖兆候としてキジバト、キビタキ、クロツグミのさえずりを確認。	 ノスリ		鳥類…18種 注目種としてノスリを確認。 樹林に生息する種を主に確認。確認種数はやや少ない繁殖兆候としてキジバト、キビタキ、クロツグミのさえずりを確認。
	昆虫類…325種 注目種として、チツゼミ、ギンボシツツビケテラ、スジグロタマシバ、ヒメシジミ本州、九州亜種ナガヒロカ、ジュウロクホシテントウ、クロマルハナバチを確認。谷部の水路付近においてアブタスジモンカガ、オナナリワガラ、コガシママツヒケラ等の水生昆虫類を多く確認。草地では、コバネイナゴ、ハラヒシバツバ等のバツタ類、また、ライオットラップにエダシヤク、オオアブラヤガラ等のガ類を多く確認。	昆虫類…139種 注目種としてコイムシムシを確認。 キャンプ場跡の林縁でウンモンテントウ、ヒメアカボシテントウ、ルルルホシのコムシウ類を確認。また、林内にヒカガシヨウ等のチョウウ類を確認。日の当たる箇所が少なく人工構造物も多いことから確認種数は少なかった。	昆虫類…155種 注目種としてミルヤンヤンマを確認。 カラマツ群落やハリエンジュ群落等の森林内でキアシガガンボモドキなどのシリヤゲムシ類、キジバト等のガ類を確認。また、林縁部に生育するノリウツギの花上にクロトラカミキリ、ミヤマボドハドナカミキリ、チヤボハナカミキリ等のカミキリ類を確認。	 ミルヤンヤンマ		昆虫類…155種 注目種としてミルヤンヤンマを確認。 カラマツ群落やハリエンジュ群落等の森林内でキアシガガンボモドキなどのシリヤゲムシ類、キジバト等のガ類を確認。また、林縁部に生育するノリウツギの花上にクロトラカミキリ、ミヤマボドハドナカミキリ、チヤボハナカミキリ等のカミキリ類を確認。

特別史跡

尖石石器時代遺跡 第2期整備基本計画

令和3年3月22日 印刷

令和3年3月31日 発行

編集 茅野市教育委員会・株式会社ワイド諏訪支店

発行 茅野市・茅野市教育委員会

長野県茅野市塚原二丁目6番1号

(0266) 72-2101 (代表)